



『SDGs』の目標3と11に貢献します

「盲導犬の育成や普及活動」へ募金を贈呈

～全515店舗のお会計レジの募金箱で展開～

株式会社イトーヨーカ堂（代表取締役社長：三枝 富博）とセブン&アイ・フードシステムズ（代表取締役社長：小松 雅美）は、2020年6月1日（月）～8月31日（月）の3か月について、「認定NPO法人全国盲導犬施設連合会」と協力して、盲導犬の育成や普及活動への募金を実施いたしました。「認定NPO法人全国盲導犬施設連合会」には全国で盲導犬育成事業を行っている国家公安委員会指定8施設が加盟しています。

イトーヨーカドーでは1991年より29年に渡り盲導犬募金を実施しており、多くのお客様、従業員からご支援をいただいた募金総額は8,600万円を超えました。

この店頭募金活動に対しお客様・従業員から寄せられた募金金額は、イトーヨーカドーで6,654,014円、デニーズで1,059,716円、合計7,713,730円となり、11月12日（木）に、篠田林歌理事・事務局長にお届けいたしました。

イトーヨーカ堂とセブン&アイ・フードシステムズは、今後も様々な分野での社会課題に対し、お客様・従業員と共に事業活動を通じた課題の解決に取り組んでまいります。



【店内ポスターで
募金をよびかけ】



【篠田林歌様理事・事務局長へ
目録を贈呈】



【全国盲導犬施設連合会より感謝状】

イトーヨーカ堂とセブン&アイ・フードシステムズは、一つの社会的課題に偏らず、様々な分野への課題に向き合い、今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じた社会的課題を解決する活動を行ってまいります。

以上